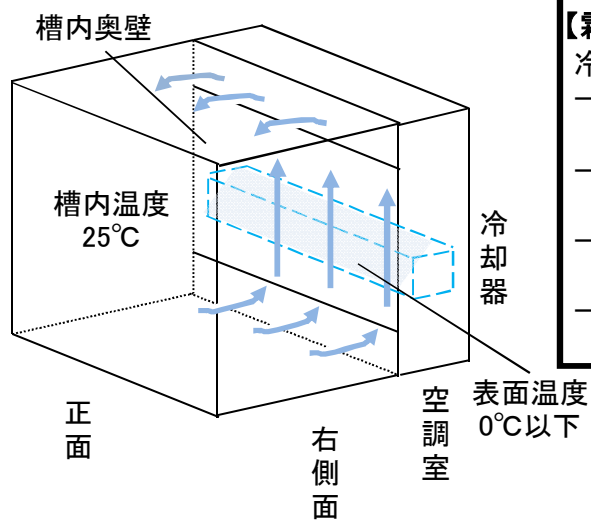
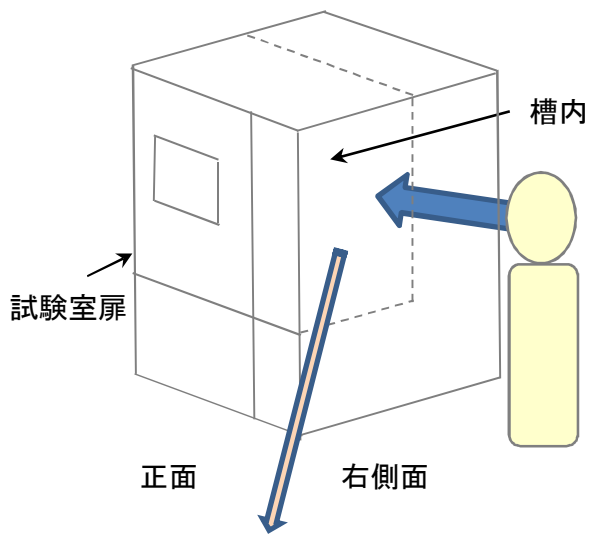


参考：冷却器への霜つき状態のイメージ(右側面から槽内を透視)



【霜付のイメージ】

冷却器の表面温度が 0°C 以下
→空気中の水分が冷却器の表面に結露する
→時間の経過とともに結露が霜となり、表面を覆う
→冷却器周囲を通る空気を冷やせない
→槽内温度の維持が難しくなる

【参考】

霜は槽内奥壁の向こう側で起きるため見えづらいが、霜の成長が進むと槽内奥壁にくもりや霜が見えることがある。また、霜が空調室の風の流れを妨げ、槽内循環風が弱くなることもある。